

(仮称)新南部工場施設整備・運営事業 落札者選定基準書 変更対照表

平成 22 年 12 月 28 日

(仮称)新南部工場施設整備・運営事業 落札者選定基準書(平成 22 年 9 月 29 日公表の落札者選定基準書(案))を、次のとおり変更します。(表中の下線部分が変更箇所)

変更後	変更前
<p>前文</p> <p>[8 行目]</p> <p><u>「(仮称)新南部工場施設整備・運営事業入札説明書」(以下「入札説明書」という。)</u> と一体のものである。</p> <p>・落札者選定の手順</p> <p>図 - 1</p> <p>[下段の修正等に併せて、一部修正]</p> <p>・対面的対話(第 2 段階)</p> <p>組合は、技術提案書等の審査及び評価を行うにあたり、応募者に対し対面的対話を行う。</p> <p>対面的対話は、「PFI 事業に係る民間事業者の選定及び協定締結手続きについて(平成 18 年 11 月 22 日付 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)」の趣旨に則り、公平性、透明性に配慮して行うものであり、本事業の有するリスクの認識や考え方の違いを、対面方式により対話を行うことで、組合と応募者の共通認識として持つことを目的とする。</p> <p>具体的には、募集要項全体に対する対話により<u>要求未達提案を排除すること等である。</u></p>	<p>前文</p> <p>[8 行目]</p> <p><u>「(仮称)新南部工場施設整備・運営事業入札説明書」と一体のものである。</u></p> <p>・落札者選定の手順</p> <p>図 - 1</p> <p>・対面的対話(第 2 段階)</p> <p><u>審査委員会</u>は、技術提案書等の審査及び評価を行うにあたり、応募者に対し対面的対話を行う。</p> <p>対面的対話は、「PFI 事業に係る民間事業者の選定及び協定締結手続きについて(平成 18 年 11 月 22 日付 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)」の趣旨に則り、公平性、透明性に配慮して行うものであり、本事業の有するリスクの認識や考え方の違いを、対面方式により対話を行うことで、組合と応募者の共通認識として持つことを目的とする。</p> <p>具体的には、提案書全体に対する対話により<u>要求未達提案を排除すること、また、リスク管理方針書に対するヒアリングにより施設整備・運営の安全性を検証すること等である。</u></p>

変更後	変更前
<p>・本審査（第３段階）</p> <p>２．形式審査</p> <p>組合は、応募者が提出した技術提案書類が形式審査項目を満たしていることを確認する。なお、形式審査項目を満たしていないことが確認された場合は失格とする。形式審査項目を満たしていることが確認された場合、<u>非価格要素審査を行う。</u></p> <p>（１）形式審査項目</p> <p><u>入札説明書に示す提案書類の作成に関する条件（各様式に示す条件等）を満たしていること。</u></p> <p>４．入札金額の確認</p> <p>組合は、応募者が提出した入札書を開札し、<u>確認項目を満たしていることを確認する。なお、確認項目を満たしていないことが確認された場合は失格とする。確認項目を満たしていることが確認された場合、価格審査を行う。</u></p> <p>（１）確認項目</p> <p><u>入札金額が入札書比較価格を超えていないこと。</u></p> <p><u>入札書に不備がないこと。</u></p> <p><u>入札書の内容が技術提案書類の内容と齟齬がないこと。</u></p>	<p>・本審査（第３段階）</p> <p>２．形式審査</p> <p>組合は、応募者が提出した技術提案書類が形式審査項目を満たしていることを確認する。なお、形式審査項目を満たしていないことが確認された場合は失格とする。形式審査項目を満たしていることが確認された場合、<u>非価格要素審査及び価格審査を行う。</u></p> <p>（１）形式審査項目</p> <p><u>入札説明書及び様式集に示す技術提案書類の作成に関する条件について違反のないこと。</u></p> <p>４．入札金額の確認</p> <p>組合は、応募者が提出した入札書を開札し、<u>入札金額が予定価格を超えていないことを確認する。なお、入札金額が予定価格を超えていることを確認した場合は、失格とする。</u></p>